

第 101 回 沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

議事概要

日 時：令和 3 年 6 月 7 日(月) 10：30～11：30

場 所：県庁 6 階 第 1・2 特別会議室

○ 会議の概要

< 報告事項 >

- ◇ 県内における新型コロナウイルス感染症の感染者数や広がり状況、医療提供体制等について、それぞれ所管する本部員から報告があった。

1 参加者

玉城 知事、謝花 副知事、照屋 副知事、島袋 政策調整監、金城 知事公室長、平田 財政統括監 宮城 企画部長、松田 環境部長、日下 県警本部長、大城 保健医療部長 名渡山 子ども生活福祉部長、崎原 農林水産部長、島袋 土木建築部長、嘉数 商工労働部、宮城 文化観光スポーツ部、大城 会計管理者、金城 教育長、我那覇 病院事業局長、棚原 企業局長、諸見里 医療企画統括監、糸数 保健衛生統括監、木村宮古兼八重山保健所長（テレビ会議システム参加）

2 報告事項

(1) 沖縄県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

- 総括情報部から最新の新規陽性者及び療養者の状況について報告【資料 1】

- ✓ 6/6 の新規発生は 183 名、合計 18,499 名、入院中 655 名、うち重症 20 名、うち中等症 421 名、入院調整中 566 名、宿泊施設療養中 177 名、自宅療養 1,332 名で療養中患者計 2,730 名となっている。

(2) 米軍基地内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

- 総括情報部から、米軍基地内における発生状況について報告。【資料 2】

- ✓ 6/5 時点、米軍基地内で 8 名。

(3) 沖縄県内及び全国の感染状況について【資料 3、3-1～3-8】

- 総括情報部から、警戒レベル判断指標の状況や各種分析資料について報告。

- ✓ 療養者数、病床占有率、重症者用病床占有率、新規感染者数はいずれも高止まりの様相で、警戒レベルは第4段階にあり、引き続き感染まん延期にある。
- ✓ 感染経路不明な症例の割合は、第3段階にある。
- ✓ 非コロナ病床（一般病床）の利用率は93.1%となっている。
- ✓ 直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者数は、115.5であり、全国1位の状況。
- ✓ 各保健所管内の新規感染者数比較について、全ての保健所管内において高止まりの状況にある。
- ✓ 新規感染者に占める60歳以上の割合は、20.3%となっている。

（4）宿泊施設の運用状況について【資料4】

- 総括情報部から、宿泊療養施設の入居状況等について報告。
 - ✓ 那覇市は2カ所が稼働しており、リゾネックス那覇で23人、東横イン旭橋駅前で98人が療養している。
 - ✓ 他の地域については、北部で11人、宮古で19人、八重山で26人が療養中となっている。

（5）沖縄県人口変動状況について【資料5】

- 総括情報部から、KDDI Location Analyzerによる分析結果を報告。
 - ✓ 繁華街エリア、空港エリアの人流については、前週よりも減少している。
 - ✓ 商業エリアの人流については、横ばいの状況。

（6）クラスターの発生状況について

- 総括情報部から、最近確認されたクラスターの発生状況等について報告。
 - ✓ 家庭内でのクラスター発生が増えている。

- ✓ 20歳以下の集団（高校・中学・保育施設）での感染が確認されている。

(7) 宮古・八重山地域の感染状況について【資料6】

- 総括情報部から、宮古・八重山の感染状況について報告。
- ✓ 1週間あたりの新規感染者数について、宮古が69人、八重山が97人となっており、高い数値が続いている状況。
- ✓ 宮古島においては、接待を伴う飲食店における感染事例が多く見られる。

(8) 変異株について【資料7】

- 総括情報部から、変異株の解析状況及び患者発生状況について報告。
- ✓ 5/31の週の検査（325件）で、陽性が306件、N501Yの割合は94.15%となっており、N501Yへの置き換わりが進んでいると思われる。
- ✓ N501Yと確認されなかった症例について、インド株の検査を行っているが、現在のところ確認されていない。

(9) ワクチン対策チーム進捗状況について【資料8】

- 総括情報部から、医療従事者向け進捗状況と、住民向け進捗状況について報告。
- ✓ 医療従事者向けのワクチンは、6月6日時点の接種状況は89,242回。
- ✓ 高齢者向けのワクチンについては、全市町村で接種が開始された（5/29）。
- ✓ 高齢者向けのワクチンについては、全市町村で7月中に接種が完了する見込み。
- ✓ 6月6日時点で、高齢者のうち、1回目のワクチン接種が完了した住民の割合は17.25%、2回目のワクチン接種が完了した住民の割合は2.79%。

(10) PCR検査事業の状況について【資料9-1,9-2】

- 総括情報部から、検査事業実績について報告。

- ✓ 安価な PCR 検査補助の実績について、先週（5/28～6/3）は 8,043 人が受験した結果、陽性者 311 人、陽性率 3.87%であった。
- ✓ 学校 PCR 検査の実績について、先週（5/31～6/4）は 449 人（14 校）が受験した結果、陽性者 2 人、陽性率 0.45%であった。
- ✓ PCR 検査強化事業（介護従事者対象）について、これまでに 35,136 人が受験し、陽性者 22 人であった。

（1 1）NAPP・TACO・RICCA の運用状況等について【資料 10】

- 文化観光スポーツ部から、NAPP・TACO・RICCA の状況について報告について報告。
 - ✓ NAPP について、5/31 の週の受験者は 972 名で、その内 5 名が陽性であった。
 - ✓ TACO について、5/31 の週のサーモグラフィー通過者は 54,241 人、その内の発熱者は 0 人であった。
 - ✓ RICCA について、6/4 時点の登録者数は 99,755 人となっており、前回より増加している。

（1 2）緊急事態宣言下の取組状況について【資料 11-1～11-9】

- 総括情報部から、緊急事態宣言下の取組状況について報告。
 - ✓ 全国知事会、国に対する看護師の派遣要請について、現時点で 80 名の派遣が決定している状況である。派遣が決定した看護師は、準備が整った順に、県内医療機関での応援業務に従事する。
 - ✓ 広域ワクチン接種センターについて、設置会場は沖縄コンベンションセンター及び県立武道館アリーナ棟の 2 箇所。また、接種開始日は、沖縄コンベンションセンターが 6/15、県立武道館アリーナ棟が 6/22。
 - ✓ 広域ワクチン接種センターについて、接種人数は両会場とも平日 500 人、土日 1,000 人。

- ✓ 広域ワクチン接種の予約については、インターネット予約及び電話予約の開始日が6/9、LINE予約の開始日が6/17頃。
- ✓ 広域ワクチン接種の広報については、沖縄タイムス・琉球新報の2紙上での広告及び県内ラジオ3社（ラジオ沖縄、RBC琉球放送、エフエム沖縄）でのラジオCMを実施する。
- ✓ 新たな宿泊療養施設の確保について、那覇市内のホテルと合意済み。現在、開設に向けた準備、周辺住民への説明文書の配布等を行っており、6月中旬の開設を予定している。
- ✓ 新たな宿泊料用施設で勤務する看護師については、県看護協会の協力を得て14人を募集しているところである。採用までは、全国知事会・厚労省からの応援看護師で対応していく予定である。
- ✓ 入院待機ステーションについて、これまで経験の無い感染拡大に伴い、自宅療養者等の入院調整に時間を要する事態が想定されることから、入院調整が整うまでの間、患者が一時的に待機する施設を整備し、一般の救急搬送への影響を最小限に抑えることを目的としている。
- ✓ 入院待機ステーションでは、患者が一時的に待機し、病院前救護が行われる。
- ✓ 入院待機ステーションについては、県内2箇所に設置。
- ✓ 飲食店に対する巡回活動について、20時以降の営業を続けていると報告のあった484店舗に対し、6/2に県及び各市町村において巡回を行ったところ、316店舗について20時以降の営業を確認した。また、6/4に再度の巡回を実施し、20時以降も営業中の店舗に対し、県からの要請を説明し、是正を求めたところである。
- ✓ 飲食店に対する巡回活動について、6/5時点で、約100店舗に対し事前通知書（1回目の巡回時に営業が確認された場合に交付する）を、約60店舗に対し弁明通知書（2回目の巡回時に営業が確認された場合に交付する）を交付済み。

- ✓ 飲食店に対する巡回活動については今後も継続し、是正が確認できない店舗に対し、命令発出の手続を進める。また、命令違反が確認された店舗については、過料の手続を進めていく。
- ✓ 日本ECMOnet（エクモ・ネット）の医療チーム派遣について、新型コロナウイルス感染症の中等症患者の急増が予想されることから、厚生労働省に対し、ECMO治療を支援する医師等の派遣を要請しており、6/6より、県内医療機関において活動が始まっているところである。
- ✓ 推定感染源が飲食店関係の陽性者数については、5/30-6/5の週については、5/23-5/29の週に比べて減少しているものの、高い数値が続いている。
- ✓ 外出自粛要請の効果について、連休終了後、県内各地域での人流は概ね減少している。
- ✓ 移入例による陽性者数について、6/1-6/5分は6名であり、前週に比べて減少している。

((1) ~ (12) についての主な発言)

- 病院事業局から県立病院に入院している患者の状況等について報告
 - ✓ 本日時点県立病院で入院患者を182名受け入れており、沖縄県の入院患者数の33.9%を占める。長期にわたるコロナ禍でスタッフの疲労度が増している。
 - ✓ 県立病院のコロナ病床の稼働率は71.9%となっている。
 - ✓ 北部病院は、ワクチン外来を実施している。また、同病院の医師は、在住地域の広域ワクチン接種に協力する。
- 宮古保健所管内において、接待を伴う飲食店での感染事例が見られるとのことだが、これら店舗に対する休業命令等対応はどうなっているか質問あり。

→宮古保健所長より、宮古島市及び感染症対策課と連携しながら、巡回を行っており、時短・休業要請に応じていない店舗については、休業命令の担当部署に情報を提供していると回答あり。また、総括情報部より、宮古地域についても営業時間短縮要請に応じていない店舗に対する命令発出の手続を進めている

ことを報告。

- 一部の自治体では、ワクチン接種が完了したところもあり、余剰のワクチンが発生していると聞いている。この余剰のワクチンを無駄なく活用するための取組はどうなっているか質問あり。

→総括情報部より、余剰ワクチンについては、各自治体の状況を聞き取り、効率的に再配分するよう対応していくと回答。

- 高齢者のワクチンの接種状況について、全国の接種状況及び県の接種状況との比較分析について質問あり。

→総括情報部より、6月6日時点での高齢者のワクチン接種状況(1回目)は、全国平均と比較して約1%程度高い状況であると回答。

- ECMOnet について、県立病院が応援を要請する際は、どの部署に連絡すればよいのか質問あり。

→ECMOnet については、総括情報部が連絡調整の窓口となるとの回答あり。

- 文化観光スポーツ部より、県内ホテル事業者に対し、宿泊客等特定客を対象とする飲食店についても、6/7 から営業時間短縮、酒類・カラオケ設備の提供中止の要請対象となることを通知するとともに、要請に協力していただいた店舗については協力金の対象となることを通知したことの報告あり。

- 商工労働部より、緊急事態宣言に伴う休校措置のため、雇用する労働者に有給休暇（労働基準法上の年次有給休暇を除く）を取得させる事業者に対する助成金制度（両立支援等助成金 ※厚労省所管）について、周知を行っていくとの報告あり。

3 その他

特になし。

4 閉 会